



時代とともに変化してきた代表的町家

城東むかし町家（旧梶村家住宅）（東新町）

天神橋交差点を北に行き、旧出雲街道を西に曲がってすぐのところに城東むかし町家があります。

城東むかし町家は、江戸時代有数の商家で明治以降に実業家として成功を収めた梶村家の住宅を市が取得・整備して、平成2年から公開しています。

敷地の中に主屋や土蔵、洋館、茶室など8棟が建てられています。江戸時代末期の面影を残す主屋、明治初期の付属屋、大正時代の

洗練された技術や技法を知ることのできる座敷や洋館など、さらには昭和初期に建築された茶室などが、かつての面影を今に伝えています。

江戸後期から昭和初期まで、各時代の生活様式の変化に対応した改造・増築が行われ、時代とともに変化してきた町家として歴史を物語る貴重な遺産です。

平成9年には、国の有形文化財に登録され、NHKドラマ『あぐり』のロケ地にもなりました。

建物の中に入ると、どこか懐かしく、時の流れがゆるやかに感じられます。

『開館』午前9時～午後5時（毎週火曜日は休館）
『入館料』無料



問い合わせ先 文化振興課
TEL 32・2121



●特集

地デジの準備はお済みですか?3

○市政だより6

財政健全化判断比率と資金不足比率の公表
平成21年度文化功労者
高額医療・高額介護合算制度
ほか

【まちかど写真館】..... 12
第2回めざせ元気!! こけないからだ津山大会 ほか

【ごんごクラブ】..... 14
未来をひっぱる津山人
わたしのおすすめ

【けいじばん】..... 17

【くらし】..... 22

【洋学博覧漫筆】..... 24
～榕菴と西洋の音楽～